

夢咲茶屋の概要

平成6年に、農村女性の自立を目指して有志30名が直売所をオープンしました。当初、生活改善グループ21名、JA若妻会員9名で、国東町農産物加工直売所利用組合を設立し、事業を展開してきましたが、女性の起業として自立するため、平成11年に有限会社として法人化しました。

夢咲茶屋は、直売・加工・食堂と3つの部門からなっております。

直売所では、農家の方が出荷された農産物を販売

食堂では、郷土食・だんご汁・けんちんうどんなどを提供

加工では、まんじゅう・漬物・うどんなどを作っています。

平成14年に消費者の方々により安心・安全な農産物を提供しようと夢咲あんしん農産物推進協議会を立ち上げました。

平成15年からは町内の小中学校の学校給食へ、玉ねぎ・大根・にんじん・じゃがいもなどの供給が始まりました。

また、地元の中・高校生に郷土料理やだんご汁などの作り方の依頼があれば教えに行ったりしています。

平成20年には出荷農家におけるGAPや、食堂ではHACCPの考えの導入のための勉強をしております。



国東町農産物加工直売所 (有) 夢咲茶屋

1. 設置の趣旨

国東町で生産される新鮮な農産物や特産物を販売するとともに、あわせて、農産物を加工し、付加価値を高めて地域住民や国東町を訪れる人に便宜を与え、都市と農村の交流の拠点を目指す。これらにより、農家の所得向上を目指すとともに、農山漁村女性の積極的な社会参画の場を提供する。

(設置場所) 国東町大字小原黒津崎

(事業名) 平成5年度 新農村地域定住促進対策事業 (事業主体：国東町)

(事業費) 83,562千円

新農村地域定住促進対策事業：55,500千円 (国=27,750、県=2,775、町=24,975)

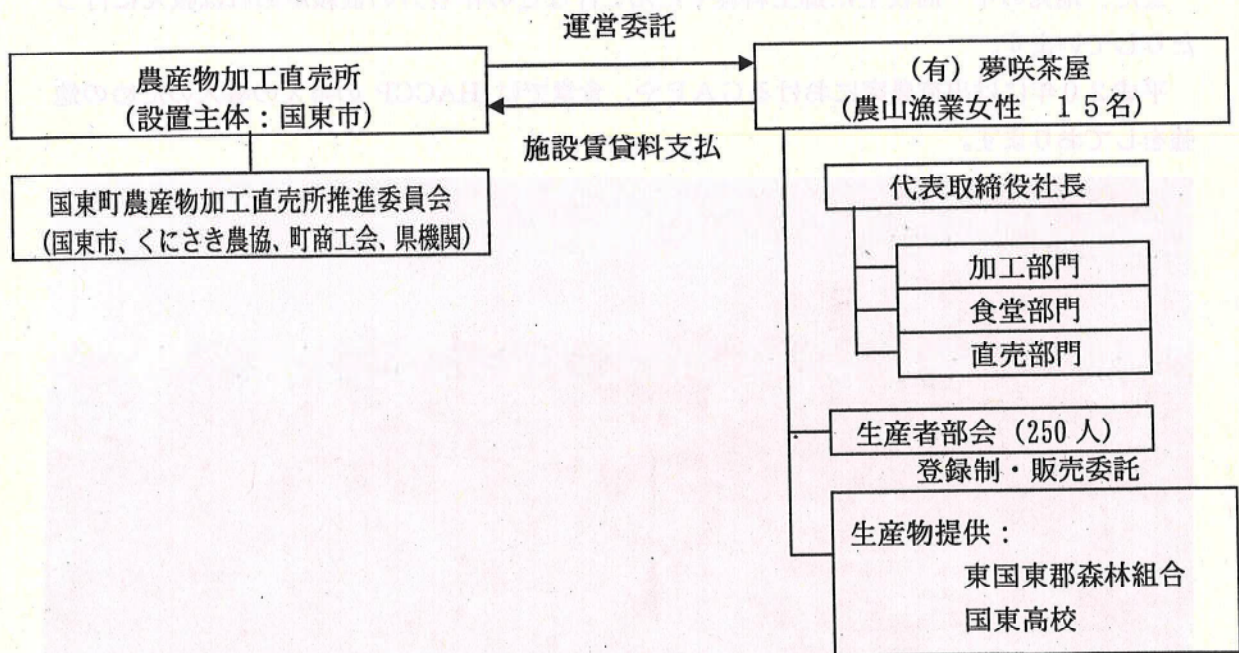
町単独事業：28,062千円

(施設概要) 建物1棟 (271.9㎡)、駐車場舗装 (679.0㎡)

冷暖房施設、合併処理施設、加工器具 製麺機械一式

2. 運営

平成6年開設以来、運営委託されてきた「国東町農産物加工直売所利用組合」が、平成11年度に発展的に「有限会社・夢咲茶屋」を設立。毎年4月付けで委託契約を更新する。



3. 営業内容

営業時間：午前8時30分～午後5時 (年中無休)

加工部門：製粉及び製麺 (小麦、そば)、菓子製造 (饅頭、もち)、漬物 (床漬)

試食部門：郷土食 (けんちんうどん・そば、たちうおずし、弁当、夢咲ソフトクリーム)

加工部門で生産されたうどんやそばを試食部門で郷土食メニューとして提供する。

直売部門：野菜、花き、果実、農産加工品、海産物、民芸品、その他委託販売とし、(有) 夢咲茶屋が生産者に代わって販売する。

	販売手数料	年会費
国東町在住者	15%	個人：2,500円、団体：5,500円
町外在住者	20%	5,500円

4. 販売実績

(単位：千円)

	加工部門	試食部門	直売部門	計
6年度	2,770	3,262	16,893	22,925
7 "	3,915	5,583	29,239	38,738
8 "	6,248	8,137	40,182	54,568
9 "	7,847	10,880	48,099	66,827
10 "	8,870	10,781	62,133	81,785
11 "	9,285	11,444	69,048	89,777
12 "	9,700	12,374	63,448	85,522
13 "	10,555	9,796	69,287	89,638
14 "	11,510	10,829	69,273	91,612
15 "	11,470	9,329	73,084	93,883
16 "	11,370	7,993	66,789	86,135
17 "	11,465	8,082	69,379	88,926
18 "	10,666	7,303	74,194	92,163
19 "	11,218	7,006	80,820	99,044
20 "	11,300	6,636	86,117	104,054
21 "	12,151	7,388	88,486	108,025

5. 活動経過

- 平成4年 農産物直売所施設の設置計画が持ち上がり、受け入れ組織の検討
生活改善グループ・農村若妻会員の有志による研究会結成
- 平成5年 研究会から農産物加工直売所利用組合へ発展、町から施設運営委託を受ける
- 平成6年 **国東町農産物加工直売所「夢咲茶屋」オープン**
- 平成7年～ 販売が順調に伸び出し、着実な活動展開・交流拠点「里の駅」登録
- 平成9年 店内の改装並びに加工室増設（町単事業）
- 平成11年 **有限会社「夢咲茶屋」設立**
婦人グループの生活・生産活動に関する表彰で農林水産大臣賞受賞
- 平成12年 大分県一村一品21推進顕彰で努力賞を受賞
研修棟・加工施設を新に増設
- 平成13年 夢咲あんしん農産物推進研究会発足
- 平成14年 夢咲あんしん農産物推進協議会（夢咲あんしん農産物推進研究会・夢咲茶屋・国東町・東国東地方振興局農業振興普及センター）発足
夢咲あんしん農産物生産組合への移行
夢咲あんしん農産物制度を設け、あんしん農産物販売システムを確立
- 平成15年 国東町学校給食安全・安心農産物供給推進協議会設立。
国東町立小・中学校給食へあんしん野菜搬入
- 平成16年 夢咲あんしん農産物圃場体験（消費者に対する食農教育活動）の開始
（株）トキハ食品売り場への販路拡大
- 平成20年 社長交代。2代目社長へ。
出荷農家におけるGAP、食堂におけるHACCPの開始
販売金額が1億円を突破